

## 河川工事で伐採した樹木の採取希望者を募集します！

～ 河川法第25条を適用した公募型樹木採取の試行 ～

### 概要

木曾川上流河川事務所管内の河道内には多くの樹木が繁茂しており、これら樹木を放置すると樹林化が進行し、治水上、維持管理上、環境上問題があります。

このため、国土交通省木曾川上流河川事務所では、これらの対策として順次河道内の樹木の伐採作業を行っております。

しかしながら伐採した樹木の処分には相当の費用を要することから、治水上等の問題を解消しつつ、コスト縮減と木材資源の有効活用を図るため、河道内の樹木を採取することを希望する申請者(企業・団体)を公募し、河川法第25条の採取許可により河道内伐採樹木を採取する取り組みを試行いたします。

公募に関しては、別添の公募文をご覧ください。

応募いただいた申請者については当事務所にて審査及び選定を行い、選定された申請者は、河川法第25条に基づく採取許可申請手続を行っていただきます。

1. 公募期間 平成29年9月15日(金)～9月29日(金)
2. 採取時期 平成29年10月下旬～平成30年5月(※時期については予定です)
3. 採取場所 木曾川上流河川事務所管内(別添資料参照)
4. 添付資料 公募文、樹木採取位置図、応募様式、作業計画書様式
5. 解 禁 指定なし
6. 配布先 岐阜県政記者クラブ
7. 問合せ先 木曾川上流河川事務所 管理課  
〒500-8801 岐阜市忠節町5-1  
TEL:058-251-1325 FAX:058-251-6581  
副所長 西原 均 管理課長 岩田 宏治



# 公 募

木曾川上流河川事務所管内の河道内樹木の採取申請者を公募します。  
～河川法第25条を適用した公募型樹木採取の試行～

## 1. 目的

木曾川上流河川事務所管内の河道内には多くの樹木が繁茂しており、これら樹木を放置すると樹林化が進行し、洪水の流れの妨げとなることや、局所的に流速を速め、堤防や護岸などの河川管理施設に損傷等を与える可能性があるなど、治水上の問題があります。さらに、河道内の樹林化により、河川巡視に支障を来したりゴミ等の不法投棄を招く等、維持管理や環境上の問題もあります。

このため、国土交通省 木曾川上流河川事務所では、これらの対策として順次河道内の樹木の伐採作業を行っております。

しかしながら伐採した樹木の処分には相当の費用を要することから、治水上等の問題を解消しつつ、コスト縮減と木材資源の有効活用を図るため、河道内の樹木を採取することを希望する事業者（企業・団体）を公募し、河川法第25条の採取許可により河道内伐採樹木を採取する取り組みを試行いたします。

## 2. 募集概要

### (1) 応募から採取までの流れ

- ① 木曾川上流河川事務所管内の樹木を採取することを希望する者は、「5. 応募方法」に従い応募書類を提出してください。
- ② 「4. 採取申請者の選定方法」により、応募書類を審査し、採取申請者を選定します。
- ③ 選定結果は応募者へ通知するとともに、木曾川上流河川事務所のホームページ（URLは別記）に掲載します。
- ④ 選定された採取申請者は、河道内の樹木を採取するため、河川法第25条に基づく許可申請手続きを行っていただきます。許可申請手続きの方法については、選定通知後の打合せにて個別に説明します。
- ⑤ 河川法第25条の許可書を発行後、運搬作業等の着手が可能となります。

### (2) 募集期間

平成29年9月15日（金） ～ 平成29年9月29日（金）

※応募書類は郵送により平成29年9月29日必着

### (3) 樹木の採取場所

- ①南派川 右岸河川敷（木曾川合流点からの距離1.7k～2.0k）
- ②長良川 左岸河川敷（河口からの距離30.7k～31.8k）
- ③牧田川 左岸（揖斐川右岸）河川敷（揖斐川合流点からの距離0.4k～4.4k）
- ④牧田川 右岸河川敷（揖斐川合流点からの距離0.4k～4.4k）
- ⑤牧田川 中州（揖斐川合流点からの距離2.2k～4.4k）
- ⑥牧田川 中州（揖斐川合流点からの距離4.2k～5.1k）
- ⑦牧田川 左右岸河川敷（揖斐川合流点からの距離5.2k～8.8k）
- ⑧牧田川 左右岸河川敷（揖斐川合流点からの距離9.2k～10.6k）
- ⑨牧田川 左右岸河川敷（揖斐川合流点からの距離11.4k～15.2k）
- ⑩木曾川 左岸河川敷（河口からの距離40.5k～42.0k）
- ⑪木曾川 右岸河川敷（河口からの距離34.0k～35.2k）
- ⑫木曾川 左岸河川敷（河口からの距離38.0k～38.2k）
- ⑬木曾川 右岸河川敷（河口からの距離29.2k+50.0m～29.4k+100m）
- ⑭木曾川 右岸河川敷（河口からの距離35.4k～35.8k+50m）

※以上の内1箇所あるいは複数箇所を選定できます。

※より詳細な場所については別添資料を参照してください。

※添付資料に示す範囲については、伐採予定範囲を示します。

また、公募面積については、伐採予定範囲内の伐採予定面積となり、発生量については過去実績による推定量となります。

※工事の進捗等により、採取業者決定後においても中止する箇所があります。

### (4) 作業環境

- ・ 進入路の幅員：3.5m
- ・ 仮置き場：有り（打合せ時に提示）

### (5) 樹木の採取期間（予定）

平成29年10月下旬 ～ 平成30年5月

※土日祝日を除く平日の8時30分から16時30分

※期間及び時間については予定であり、後日変更となる場合があります。

### (6) 樹木の種類

主に広葉樹（ヤナギ等）

樹径5cm程度以上を想定

### (7) 伐採した樹木の採取の条件

伐採した樹木の採取を行う上での諸条件については以下のとおりです。採取作業における注意事項については必ず履行してください。

1. 採取申請者は伐採範囲内の樹木の集積、運搬車両への積み込み、現場外への搬出

を実施してください。

2. 枝葉・根株等は河川管理者が「(8) 関連工事」にて別途処分いたします。
3. 伐採した樹木は河川管理者が「(8) 関連工事」にて1本当たり長さ4～6m程度に切断いたします。(長さについては選定業者との打合せにより決定する)
4. 採取した樹木の数量(m<sup>3</sup>又はt)を計測し、伝票等資料を添えた集計表、状況写真(着工前、施工中及び完了後)を完了時に提出してください。
5. 採取が完了したのち、現地において木曾川上流河川事務所職員による履行確認を行います。その際は採取申請者も立ち会うものとします。
6. 積み込み、運搬時等においては事故の発生、第三者災害の防止に努めてください。万が一事故等が発生した際は、木曾川上流河川事務所へ速やかに報告するとともに全ての責任は樹木採取者に負っていただきます。事故の内容によっては採取許可を取り消す場合もあります。
7. 採取した樹木の搬出にあたり、道路の通行に必要な関係機関(道路管理者・警察署)との手続きについては、採取申請者が行うものとします。
8. 採取場所においては使用機材等の整理整頓、盗難防止に努めてください。
9. 今後の参考資料とするため、採取実施後にアンケートに回答してください。

#### (8) 関連工事

- ①～②「平成28年度 木曾川長良川維持工事」
- ③～④「平成28年度 揖斐川維持工事」
- ⑤～⑥「平成28年度 牧田川船附河道掘削工事」
- ⑦～⑨「平成28年度 牧田川直江河道掘削工事」
- ⑩～⑪「平成29年度 木曾川樹木伐開工事」
- ⑫ 「平成29年度 木曾川中州整備工事」
- ⑬～⑭「平成29年度 木曾川中流部環境維持管理工事」

※関連工事とは、国土交通省が発注している工事です。樹木の伐採、根株除去等を実施します。樹木の採取においては工程等の調整が必要となります。

#### (9) 採取申請者の選定結果の通知

- ①採取申請者の選定結果は応募者に通知します。通知の時期は10月中旬を予定しています。
- ②選定結果については以下URLのホームページに掲載する予定です。

木曾川上流河川事務所HP <http://www.cbr.mlit.go.jp/kisojyo/index.html>

#### 3. 公募に参加する者に必要な資格及び条件等

- イ 過去3年間に河川法に基づく許可を受けた者のうち著しく不誠実な行為のあった者でないこと。
- ロ 公募期間中において、予算決算及び会計令(昭和22年 勅令第165号)第70条又は第71条の規定に該当するとして、指名停止等を受けている者でないこと。
- ハ 公募期間中において、会社更生法に基づき更正手続開始の申立てがなされている者

- 又は民事再生法に基づき再生手続開始の申立てがなされている者でないこと。
- ニ 直近1年間の税を滞納している者でないこと。
- ホ 警察当局から、暴力団員が実質的に経営を支配する業者又はこれに準ずるものとして国土交通省発注工事等からの排除要請があり、当該状態が継続している者でないこと。
- へ その他、木曾川上流河川事務所長が参加不相当と判断する者

#### 4. 採取申請者の選定方法

応募書類の「【採取計画に関する事項】」について採取計画・実施工程の具体性、安全対策等を評価して、「2.（3）樹木の採取場所」1箇所につき1者を選定いたします。

選定を行うにあたり、必要な情報収集、履行の確実性の評価等のために、必要に応じて応募者にヒアリング等を実施する場合があります。

審査の結果、複数の応募者間で明確な差がないと判断された場合には、該当する応募者の中から抽選により選定するものとします。

応募者が少数の場合で複数箇所を希望する者がいる場合は、同一の者が複数箇所について選定される場合もあります。

#### 5. 応募方法

##### （1）提出資料

河道内樹木の採取を希望する者は、以下に記載する事項を示した応募書類及び作業計画書を作成し、以下の送付先へ郵送にて提出してください。

応募書類及び作業計画書の作成にあたっては、別紙「応募様式」「作業計画書様式」又は任意様式にて必要事項を記載し、添付を要する資料等を同封してください。なお、記載内容及び添付資料に不備がありますと非選定となる場合がありますので、ご注意ください。

##### 【基本事項】

1. 応募者の氏名（法人の場合は法人名及び代表者名）、住所、連絡担当者名及び連絡先（電話・FAX番号）  
※住所及び連絡先は、応募書類の内容について確認する場合や、選定結果通知及び当選後の連絡にのみ使用する。
2. 樹木採取希望場所

##### 【採取計画に関する事項】

1. 採取の目的
2. 現地状況の確認
  - ・現地状況確認の有無
3. 採取に関する計画
  - ・作業予定期間

- ・作業実施責任者氏名及び保有資格
- ・運搬方法、運搬車両の走行ルート

※1～3は別紙「応募様式」、3は別紙「作業計画書」を参照下さい。

(2) 応募書類の送付先

〒500-8801 岐阜県岐阜市忠節町5丁目1番地  
国土交通省中部地方整備局 木曾川上流河川事務所  
管理課 維持係 宛

(3) 応募書類の提出期限

平成29年9月29日（金）必着

6. 留意事項

(1) 伐採樹木の扱いについて

河道内樹木を伐採して廃棄物として処理する場合は一般廃棄物として扱われることが多く、「廃棄物の処理及び清掃に関する法律（以下、「廃掃法」という。）」に基づく適正な対応が求められますが、今回の試行においては河道内樹木を河川産出物として扱うため、伐採樹木の搬出にあたって、廃掃法の収集運搬許可や搬出先施設の廃棄物処理施設許可は要しません。

ただし、処理施設等へ搬出後不要となった枝葉・幹等を産業廃棄物として処分する場合は廃掃法に基づき適正に対処してください。

(2) 樹木の採取に係る費用について

採取作業に要する費用については、採取申請者として選定された者が負担するものとします。

(3) 河川法申請について

河川内樹木の採取は河川法第25条の許可を要する行為であるため、選定された採取申請者は、河川法申請を行っていただきます。

なお、作業計画書は、申請書類の一部として利用する予定をしています。

(4) 採取料について

河川法第32条の規定により、都道府県知事は同法第25条の許可を受けた者から河川産出物採取料を徴収することができますが、今回の河川内樹木伐採においては、採取料は発生しないことが愛知県・岐阜県の河川管理担当課と確認されています。

(5) 次回の公募について

今回の公募は試行的な取り組みであり、今後継続的に実施するものではありません。ただし、今回の試行結果及び河道内樹木の繁茂状況等を勘案し、同様の取り組みを実施

する場合があります。

7. 問い合わせ先

国土交通省 中部地方整備局 木曾川上流河川事務所 管理課 維持係

TEL:058-251-1325 FAX:058-251-6581

受付時間：平日の10時から16時まで

※問い合わせは電話・FAXにて受付いたします。FAXの場合は折り返しの連絡先(電話番号またはFAX番号)を必ず記載いただくようお願いいたします。

(参考) 関係法令

予算決算及び会計令

第70条（一般競争に参加させることができない者）

契約担当官等は、売買、貸借、請負その他の契約につき会計法第29条の3第1項の競争（以下「一般競争」という。）に付するときは、特別の理由がある場合を除くほか、次の各号のいずれかに該当する者を参加させることができない。一 当該契約を締結する能力を有しない者

二 破産手続開始の決定を受けて復権を得ない者

三 暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律第32条第1項各号に掲げる者

第71条（一般競争に参加させないことができる者）

契約担当官等は、一般競争に参加しようとする者が次の各号のいずれかに該当すると認められるときは、その者について3年以内の期間を定めて一般競争に参加させないことができる。その者を代理人、支配人その他の使用人として使用する者についても、また同様とする。

一 契約の履行に当たり故意に工事、製造その他の役務を粗雑に行い、又は物件の品質若しくは数量に関して不正の行為をしたとき。

二 公正な競争の執行を妨げたとき又は公正な価格を害し若しくは不正の利益を得るために連合したとき。

三 落札者が契約を結ぶこと又は契約者が契約を履行することを妨げたとき。

四 監督又は検査の実施に当たり職員の職務の執行を妨げたとき。

五 正当な理由がなくして契約を履行しなかつたとき。

六 契約により、契約の後に代価の額を確定する場合において、当該代価の請求を故意に虚偽の事実に基づき過大な額で行つたとき。

七 この項（この号を除く。）の規定により一般競争に参加できないこととされている者を契約の締結又は契約の履行に当たり、代理人、支配人その他の使用人として使用したとき。

2 契約担当官等は、前項の規定に該当する者を入札代理人として使用する者を一般競争に参加させないことができる。

河川法

第25条（土石等の採取の許可）

河川区域内の土地において土石（砂を含む。以下同じ。）を採取しようとする者は、国土交通省令で定めるところにより、河川管理者の許可を受けなければならない。河川区域内の土地において土石以外の河川の産出物で政令で指定したものを採取しようとする者も、同様とする。

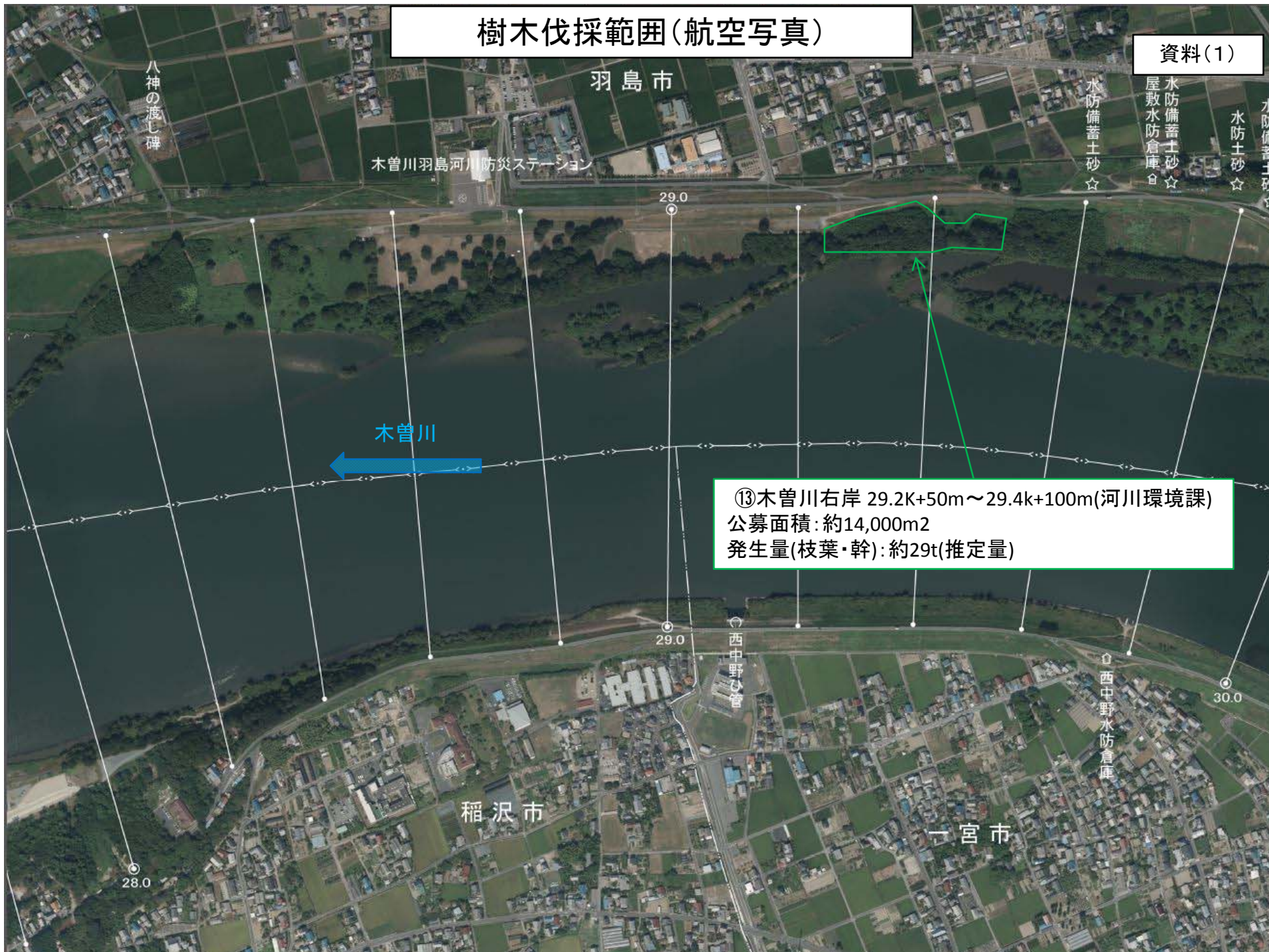
第32条（流水占用料等の徴収等）

都道府県知事は、当該都道府県の区域内に存する河川について第23条、第24条若しくは第25条の許可又は第23条の2の登録を受けた者から、流水占用料、土地占用料、土石採取料その他の河川産出物採取料を徴収することができる。



# 樹木伐採範囲(航空写真)

資料(1)





# 樹木伐採範囲(航空写真)

資料(2)



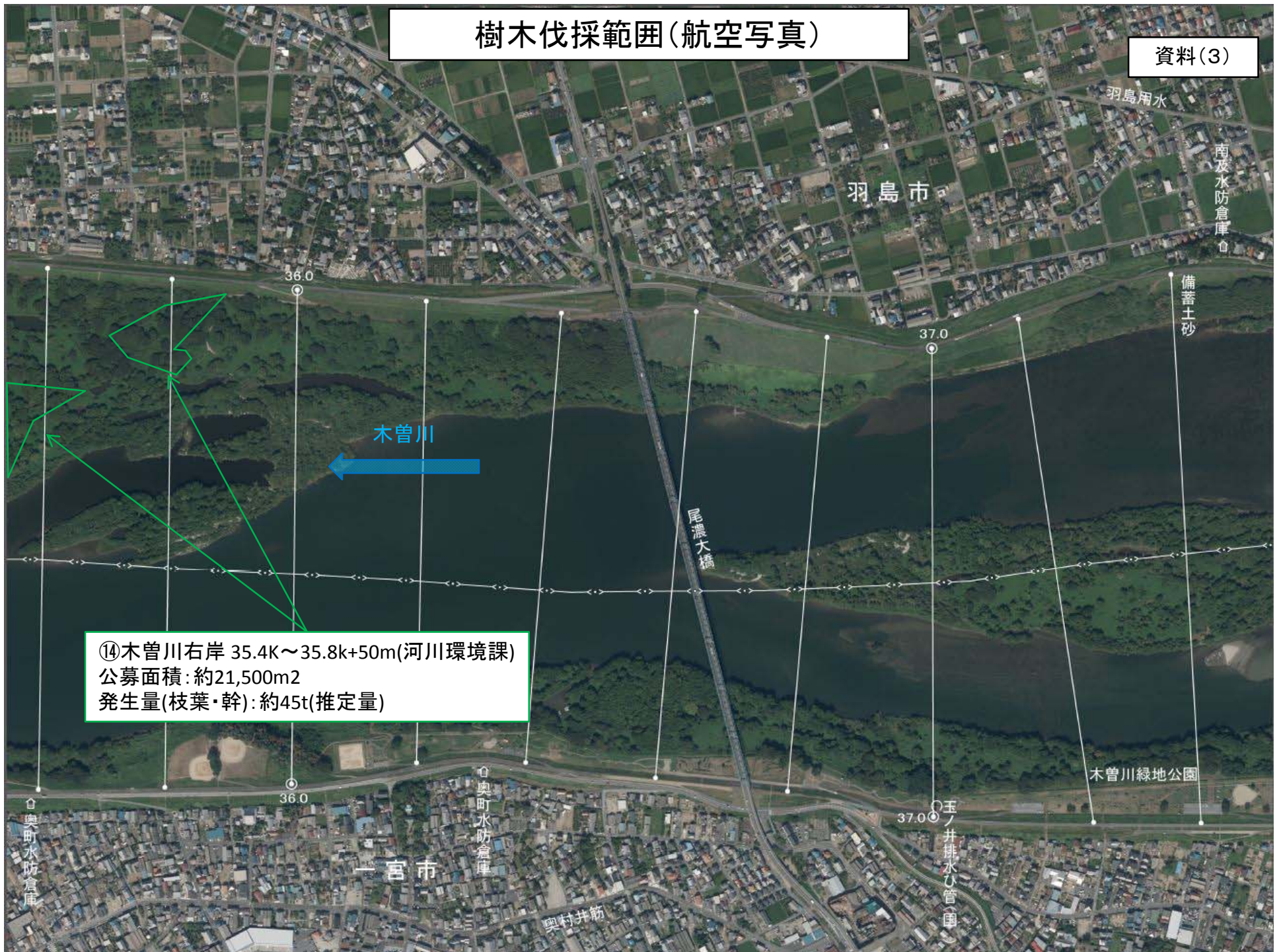
⑪木曾川右岸 34.0k~35.2k(管理課)  
公募面積: 約10,000m<sup>2</sup>(伐採対象範囲内の内)  
発生量(枝葉・幹): 約21t(推定量)

⑭木曾川右岸 35.4k~35.8k+50m(河川環境課)  
公募面積: 約21,500m<sup>2</sup>  
発生量(枝葉・幹): 約45t(推定量)



# 樹木伐採範圍(航空写真)

資料(3)



⑭木曽川右岸 35.4k~35.8k+50m(河川環境課)  
公募面積:約21,500m<sup>2</sup>  
発生量(枝葉・幹):約45t(推定量)



# 樹木伐採範囲(航空写真)

資料(4)





# 樹木伐採範囲(航空写真)

資料(5)





# 樹木伐採範囲(航空写真)

資料(6)





# 樹木伐採範囲(航空写真)

資料(7)



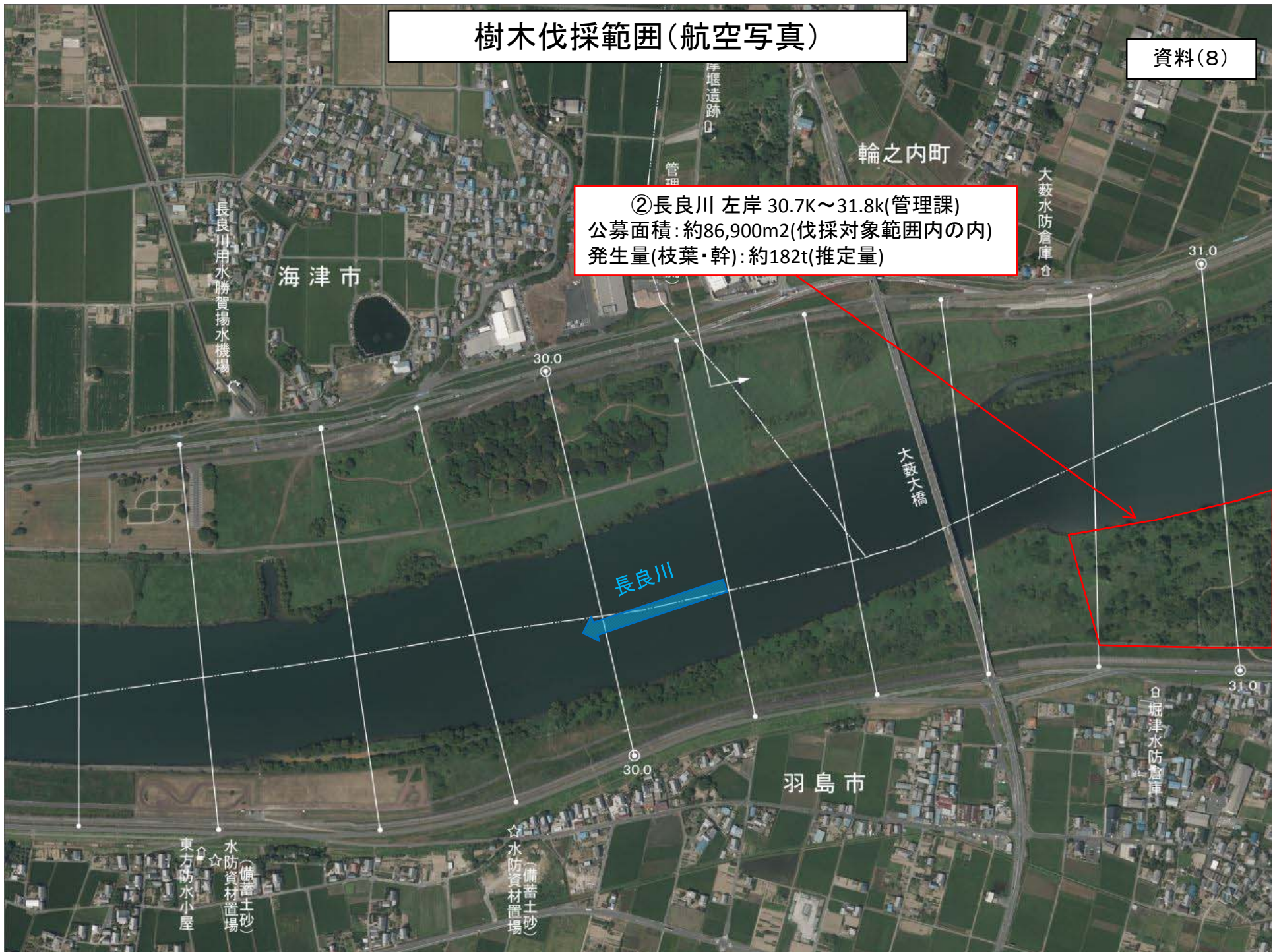
①南派川 右岸 1.7K~2.0k(管理課)  
公募面積:約4,000m<sup>2</sup>  
発生量(枝葉・幹):約8t(推定量)



# 樹木伐採範囲(航空写真)

資料(8)

②長良川 左岸 30.7k~31.8k(管理課)  
公募面積:約86,900m<sup>2</sup>(伐採対象範囲内の内)  
発生量(枝葉・幹):約182t(推定量)





# 樹木伐採範囲(航空写真)

資料(9)

②長良川 左岸 30.7k~31.8k(管理課)  
公募面積:約86,900m<sup>2</sup>(伐採対象範囲内の内)  
発生量(枝葉・幹):約182t(推定量)





# 樹木伐採範囲(航空写真)

資料(10)

④牧田川 右岸 0.4K~4.4k(管理課)  
公募面積: 約35,000m<sup>2</sup>(伐採対象範囲内の内)  
発生量(枝葉・幹): 約73t(推定量)

③牧田川 左岸(揖斐川右岸) 0.4K~4.4k(管理課)  
公募面積: 約95,000m<sup>2</sup>(伐採対象範囲内の内)  
発生量(枝葉・幹): 約199t(推定量)





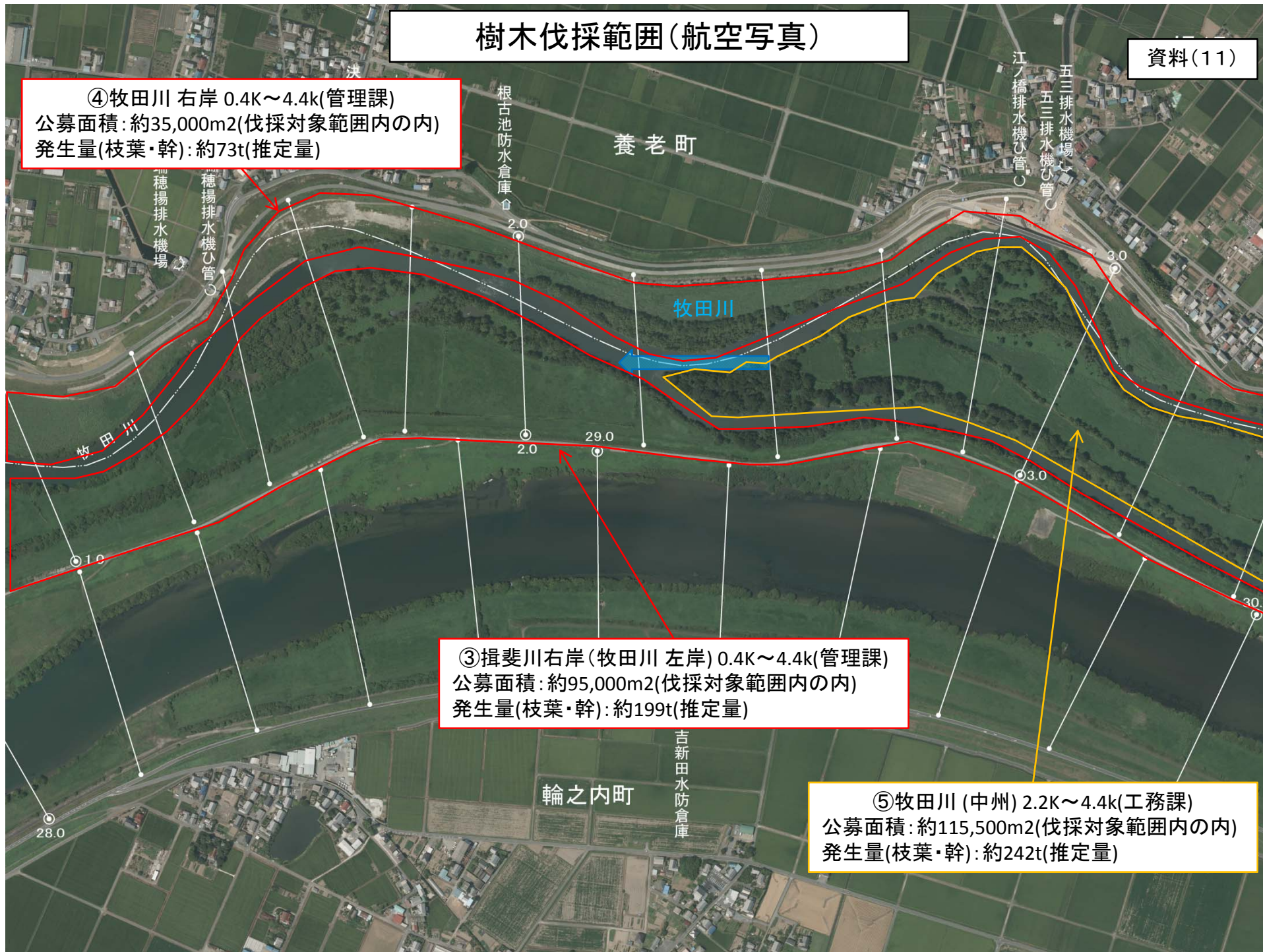
# 樹木伐採範囲(航空写真)

資料(11)

④牧田川 右岸 0.4K~4.4k(管理課)  
公募面積:約35,000m<sup>2</sup>(伐採対象範囲内の内)  
発生量(枝葉・幹):約73t(推定量)

③揖斐川右岸(牧田川 左岸) 0.4K~4.4k(管理課)  
公募面積:約95,000m<sup>2</sup>(伐採対象範囲内の内)  
発生量(枝葉・幹):約199t(推定量)

⑤牧田川 (中州) 2.2K~4.4k(工務課)  
公募面積:約115,500m<sup>2</sup>(伐採対象範囲内の内)  
発生量(枝葉・幹):約242t(推定量)





# 樹木伐採範囲(航空写真)

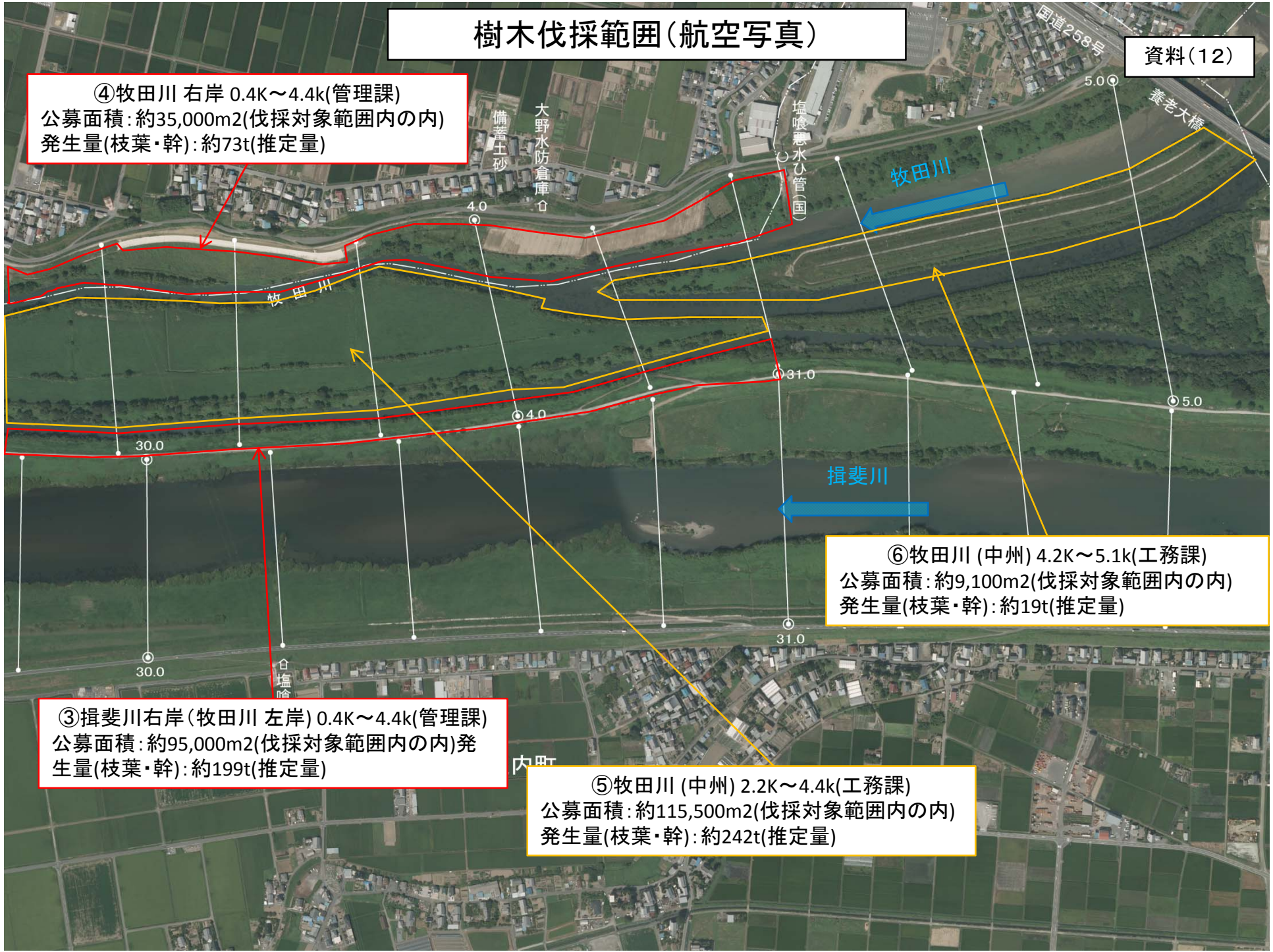
資料(12)

④牧田川 右岸 0.4K~4.4k(管理課)  
公募面積:約35,000m<sup>2</sup>(伐採対象範囲内の内)  
発生量(枝葉・幹):約73t(推定量)

⑥牧田川(中州) 4.2K~5.1k(工務課)  
公募面積:約9,100m<sup>2</sup>(伐採対象範囲内の内)  
発生量(枝葉・幹):約19t(推定量)

③揖斐川右岸(牧田川 左岸) 0.4K~4.4k(管理課)  
公募面積:約95,000m<sup>2</sup>(伐採対象範囲内の内)発生  
量(枝葉・幹):約199t(推定量)

⑤牧田川(中州) 2.2K~4.4k(工務課)  
公募面積:約115,500m<sup>2</sup>(伐採対象範囲内の内)  
発生量(枝葉・幹):約242t(推定量)





# 樹木伐採範囲(航空写真)

資料(13)



⑥牧田川(中州) 4.2K~5.1k(工務課)  
公募面積: 約9,100m<sup>2</sup>(伐採対象範囲内の内)  
発生量(枝葉・幹): 約19t(推定量)

⑦牧田川左・右岸 5.2K~8.8k(工務課)  
公募面積: 約45,600m<sup>2</sup>(伐採対象範囲内の内)  
発生量(枝葉・幹): 約96t(推定量)



# 樹木伐採範囲(航空写真)

資料(14)

⑦牧田川 左・右岸 5.2K~8.8k(工務課)  
公募面積:約45,600m<sup>2</sup>(伐採対象範囲内の内)  
発生量(枝葉・幹):約96t(推定量)





# 樹木伐採範囲(航空写真)

資料(15)

⑧牧田川 左・右岸 9.2K~10.6k(工務課)  
公募面積:約47,900m<sup>2</sup>(伐採対象範囲内の内)  
発生量(枝葉・幹):約100t(推定量)

⑦牧田川 左・右岸 5.2K~8.8k(工務課)  
公募面積:約45,600m<sup>2</sup>(伐採対象範囲内の内)  
発生量(枝葉・幹):約96t(推定量)





# 樹木伐採範囲(航空写真)

資料(16)



⑨牧田川左・右岸 11.4k~15.2k(工務課)  
公募面積:約70,500m<sup>2</sup>(伐採対象範囲内の内)  
発生量(枝葉・幹):約148t(推定量)



# 樹木伐採範囲(航空写真)

資料(17)



⑨牧田川 左・右岸 11.4k~15.2k(工務課)  
公募面積: 約70,500m<sup>2</sup>(伐採対象範囲内の内)  
発生量(枝葉・幹): 約148t(推定量)



# 樹木伐採範囲(航空写真)

資料(18)



【応募様式】

平成 年 月 日

中部地方整備局  
木曾川上流河川事務所長 殿

応募者  
住所 〒  
会社名等  
氏名

印

平成29年9月15日付けで公募された、河川敷地内の樹木採取について応募します。

記

1. 樹木採取希望場所

下表に希望する場所の番号を記載して下さい

- ・希望順に記載して下さい。
- ・希望しない場所の番号が記載せず、空欄にして下さい。
- ・応募者数が少数の場合は、同一の者が複数箇所を選定されることも可能なため、複数を希望する者に複数箇所の選定を希望するかヒアリングで確認する場合があります。

- ①南派川 右岸河川敷（木曾川合流点からの距離1.7k～2.0k）
- ②長良川 左岸河川敷（河口からの距離30.7k～31.8k）
- ③牧田川 左岸（揖斐川右岸）河川敷（揖斐川合流点からの距離0.4k～4.4k）
- ④牧田川 右岸河川敷（揖斐川合流点からの距離0.4k～4.4k）
- ⑤牧田川 中州（揖斐川合流点からの距離2.2k～4.4k）
- ⑥牧田川 中州（揖斐川合流点からの距離4.2k～5.1k）
- ⑦牧田川 左右岸河川敷（揖斐川合流点からの距離5.2k～8.8k）
- ⑧牧田川 左右岸河川敷（揖斐川合流点からの距離9.2k～10.6k）
- ⑨牧田川 左右岸河川敷（揖斐川合流点からの距離11.4k～15.2k）
- ⑩木曾川 左岸河川敷（河口からの距離40.5k～42.0k）
- ⑪木曾川 右岸河川敷（河口からの距離34.0k～35.2k）
- ⑫木曾川 左岸河川敷（河口からの距離38.0k～38.2k）
- ⑬木曾川 右岸河川敷（河口からの距離29.2k+50.0m～29.4k+100m）
- ⑭木曾川 右岸河川敷（河口からの距離35.4k～35.8k+50m）

第1希望	第2希望	第3希望	第4希望	第5希望

第6希望	第7希望	第8希望	第9希望	第10希望

第11希望	第12希望	第13希望	第14希望	

2. 採取樹木の使用目的及び使途、流通先  
目的及び使途：

流通先：

3. 現地の確認状況

以下の項目で該当箇所にチェックを記載

- 現地確認済み
- 現地未確認

4. 応募者の連絡先

住所                ：  
連絡担当者        ：  
電話番号（携帯可）：  
f a x                ：  
メールアドレス    ：

5. 採取の期間

作業予定期間    ：       月     日   ～   月     日（のうち     日間）を予定

6. 採取の方法

作業計画書に記載

7. 参加資格の合致状況        ※該当する項目の□全てにレ点を記入願います。

過去3年間に河川法に基づく許可を受けた者のうち著しく不誠実な行為のあった者ではない。

公募期間中において、予算決算及び会計令（昭和22年 勅令第165号）第70条又は第71条

の規定に該当するとして、指名停止等を受けている者ではない。

- 公募期間中において、会社更生法に基づき更正手続開始の申立てがなされている者又は民事再生法に基づき再生手続開始の申立てがなされている者ではない。
- 直近1年間の税を滞納している者ではない。
- 警察当局から、暴力団員が実質的に経営を支配する業者又はこれに準ずるものとして国土交通省発注工事等からの排除要請があり、当該状態が継続している者ではない。

木曾川上流河川事務所長 殿

採取者 (住所)  
(氏名)  
(電話番号)

## 作業計画書

次のとおり作業を実施します。

## 【作業予定期間】

平成 年 月 日 ~ 平成 年 月 日 (のうち 日間)  
(作業時間) : ~ :

## 【作業者】

作業実施責任者：(氏名)(通常の連絡先)((緊急連絡先)  
(会社における役職)  
(保有資格)

※作業実施責任者を緊急連絡先とします。

## 【種類】

採取を希望する河川産出物の種類： 樹木

## 【搬出方法及び搬出先施設】

積込機器 :  
運搬車両 :  
搬出先 : (施設名 住所)  
運搬車両の走行ルート : 添付 (自由様式)  
ストックヤードの広さ : 約 m<sup>2</sup>  
河川産出物 (伐採樹木) の日当たり使用量 (あるいは生産量、処理量)  
: 約 t 又は m<sup>3</sup>

## &lt;遵守する事項&gt;

## 【安全対策等】

- (作業時服装)・作業時はヘルメット、防振手袋を着用し、作業に適した服装で行う。
- (大雨・強風)・天気予報等を確認し、大雨注意報、強風注意報が発令された時は作業を中止する。
- (資機材管理)・作業用器具は日々持ち帰り、現地に放置しない。  
・枝葉を集積した場合は、速やかに出張所に連絡する。
- (隣接者調整)・他の作業車の支障とならないよう搬出通路上にはトラックは駐車しない。  
・倒木する際は、周辺の伐採作業者に声がけし、自分の存在を知らせる。

- ・倒木する際は、他の伐採者と離隔を十分に取って作業を行う。
- ・倒木する際は、隣接箇所の作業状況を確認し、作業している場合は隣接する伐採者と調整し安全を確認後に倒木する。

(有事対応) ・ケガや事故発生時にはすぐに連絡できるよう携帯電話を携行するとともに、家族と連絡が取れる体制を確保する。

- ・消防署、警察、病院、出張所の電話番号は携帯電話に登録しておく。

(申請者以外の現場作業者にも登録して貰う)

- ・事故(ケガを含む)発生時には出張所に必ず連絡する。

(法令遵守) ・発生材を運搬する際は、交通法規を遵守する。(差し枠、はみ出し禁止)

(坂路監理) ・通常時閉鎖されている坂路を利用する場合は、鍵を放置せず、解放した状態で作業を行わない。

(その他) ・夏場に作業する際は、熱中症対策として、こまめに水分、塩分、休憩を取り、無理して作業は行わない。

- ・健康状態が万全で無い場合は、無理して作業をしない。(二日酔いも含む)  
作業箇所周辺には人がいるかを注意して作業を行い、常に清潔に保ち不慮の事故が起こらないようにする。

- ・選定された場合には、許可の条件に基づき作業を行う。

※上記以外に安全管理に関する事項があれば記載する。

※その他、作業全体として特筆すべき事項があれば記載する。

以上